

脳出血 脳梗塞 脳挫傷 の後遺症でお困りの方

職場復帰を



支援します

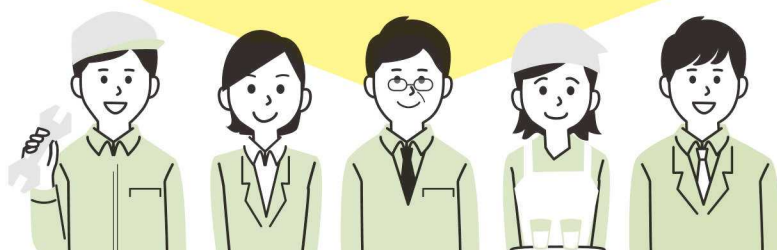
名古屋市総合リハビリテーションセンターでは、脳損傷による高次脳機能障害の方を中心に、
復職・就職に向けた職業準備訓練や社会生活訓練および職場支援を行っています。

「以前のように仕事ができるかどうか」「職場が受け入れてくれるだろうか」など、職場復帰にあたってのさまざまな不安に対し、専門のスタッフが一緒に問題解決をしていきます。就職・復職後も長く働き続けられるよう、後遺症を踏まえた支援を行っています。

円滑な復職調整・就職活動をサポートします。



一人ひとりの目標に合わせた支援計画を作成します



● 職場復帰までのサービス内容 ●

見学できます。
ご相談ください！

実践的なシミュレーション



組立・分解作業、各種ピッキング・仕分け、運搬、封入・丁合、製本、印刷、清掃など

高次脳機能障害は、症状や程度が人により異なります。また、復職先の業種・職種もさまざまです。一人ひとりの状態や目標にできるだけ合わせた訓練内容で、実践的な仕事のシミュレーションをすることができます。



データ入力・表作成、文書作成、スキャニング、ファイリング、メール作成など

復職調整をサポート



職場との面談・打ち合わせ（訓練および障害状況説明、業務内容確認等）への同席

復職にあたって不安を抱える方は多いですが、企業としても「どんな配慮をすればいいか」「どんなことができるのか」不安を感じています。支援員が職場に同行して障害理解や必要な配慮を助言し、適切なジョブマッチングを図れるようサポートします。



職場実習の調整や同行、ジョブマッチング支援、業務切り出しの助言など

● よくある質問 ●

Q1 どのような疾患・障害の方が利用していますか。

A1 脳梗塞、脳出血、くも膜下出血、脳外傷、脳腫瘍、脳性まひ、脊髄損傷などによる肢体不自由・高次脳機能障害、視覚障害などの方が利用されています。

Q2 単身生活や通勤が心配です。

A2 移動や生活面に心配がある方は、体力の向上訓練、移動・外出訓練、調理訓練などの社会生活訓練（自立訓練）を、入所または通所によりご利用いただくことが可能です。

Q3 訓練内容はどのように決められますか。

A3 訓練の内容についてはご本人、ご家族の希望・意見をお伺いし、関係スタッフ間で検討します。そして個別支援計画書を作成し、それに基づいて訓練を実施していきます。

Q4 利用料はどれくらいかかりますか。

A4 障害者総合支援法に基づき、世帯収入に応じて一人ひとり利用料が決定されます。前年に一定額以上の収入があった方については、通所の場合は1か月約1～2万円、入所の場合は1か月約8万円が自己負担（食事代含む）の目安になります。

● アクセス ●

名古屋市総合リハビリテーションセンター

〒467-8622 名古屋市瑞穂区弥富町字密柑山1番地の2
TEL 052-835-3811(代) URL <https://www.nagoya-rehab.or.jp>

- 地下鉄名城線「総合リハビリセンター」下車 1番出口
- 金山から市バス金山14系統「総合リハビリセンター」下車
- 新瑞橋から市バス瑞穂巡回「総合リハビリセンター」下車



名古屋リハ 就労



ご利用には、施設見学・協力医療機関受診・面接を経て、お住いの市町村福祉課への利用申請が必要です。まずは当センター相談課へお問い合わせください。

お問い合わせはこちら ▶ 相談課 (052)835-4005



社会福祉法人 名古屋市総合リハビリテーション事業団



事業団公式マスコット
キャラクター
「りはみん」